



平成 27 年 11 月 公 表

いちき串木野市財政事情

人 口 31,144 人

世帯数 12,315 世帯

(平成 22 年 10 月 1 日国勢調査)

1. まえがき

平成26年度の決算及び平成27年度の予算状況についてお知らせします。

市民の皆様には、この「財政事情」により昨年一年間に実施された事業等を今一度振り返り、財政事情を御認識いただくとともに、市政の推進に一層の御協力をお願いいたします。

2. 平成26年度一般会計決算状況

(単位：千円、%)

	歳入	歳出	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
26年度	16,191,491	15,351,202	840,289	358,575	481,714
25年度	17,565,026	16,800,687	764,339	198,981	565,358
増減額	▲ 1,373,535	▲ 1,449,485	75,950	159,594	▲ 83,644
増減率	▲ 7.8	▲ 8.6	9.9	80.2	▲ 14.8

決算額は、歳入総額161億9,149万1千円（前年度比7.8%減）、歳出総額153億5,120万2千円（前年度比8.6%減）で、差引額8億4,028万9千円（繰越明許費繰越額3億4,397万8千円及び継続費繰越額1,459万7千円を含む）を翌年度に繰り越しました。

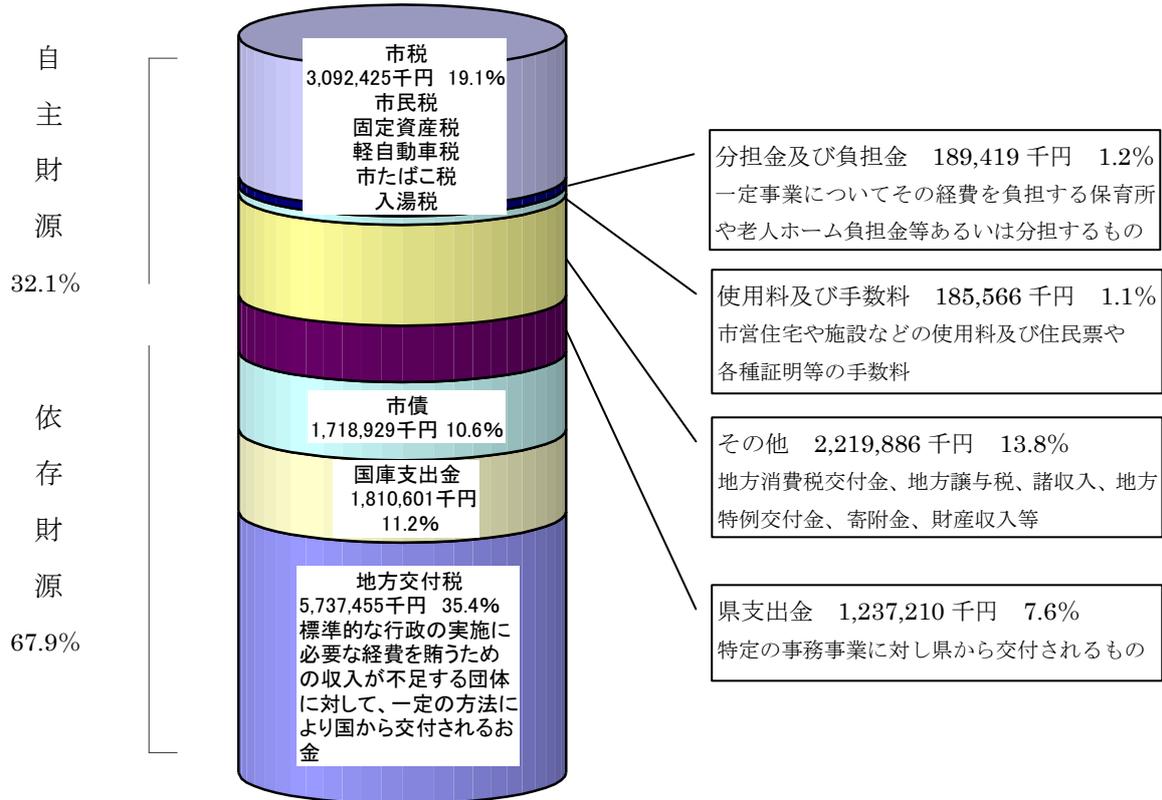
実質収支は4億8,171万4千円の黒字となりました。

【主な財政指標】

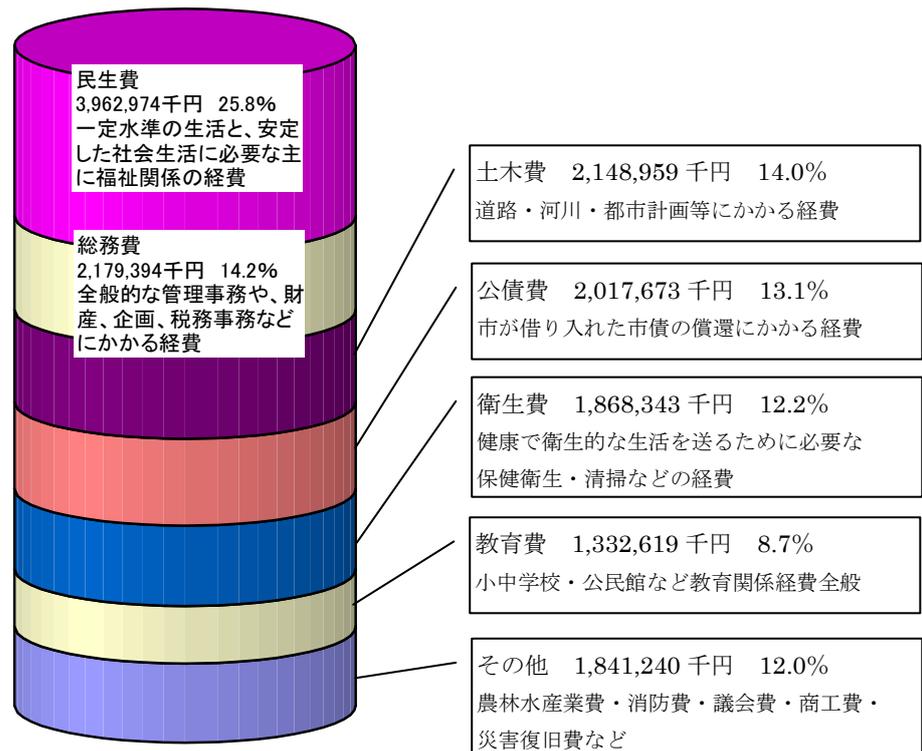
	26年度	25年度	差引	説明
財政力指数	0.40	0.40	0.00	普通交付税の算定に用いた基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3カ年の平均で、高いほど財源に余裕があるとされる。
実質収支比率	5.4	6.3	▲ 0.9	標準財政規模に対する実質収支額の割合をいい、概ね3~5%が望ましいとされている。
経常収支比率	94.2	92.3	1.9	財政構造の弾力性を示す指標であり、人件費、公債費等の経常経費に、税、普通交付税等の経常的な一般財源が充当された割合で、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。
実質公債費比率	10.8	11.8	▲ 1.0	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率。18%を超えると許可団体へ移行する。3カ年の平均値。
将来負担比率	70.7	71.4	▲ 0.7	損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、350%が早期健全化基準とされている。

財政力指数は前年度と変わらなかったものの、実質公債費比率、将来負担比率はいずれも改善がみられました。しかしながら、持続可能な財政基盤を確立するために、健全な財政運営に一層努めなければなりません。

歳入決算額 16,191,491千円

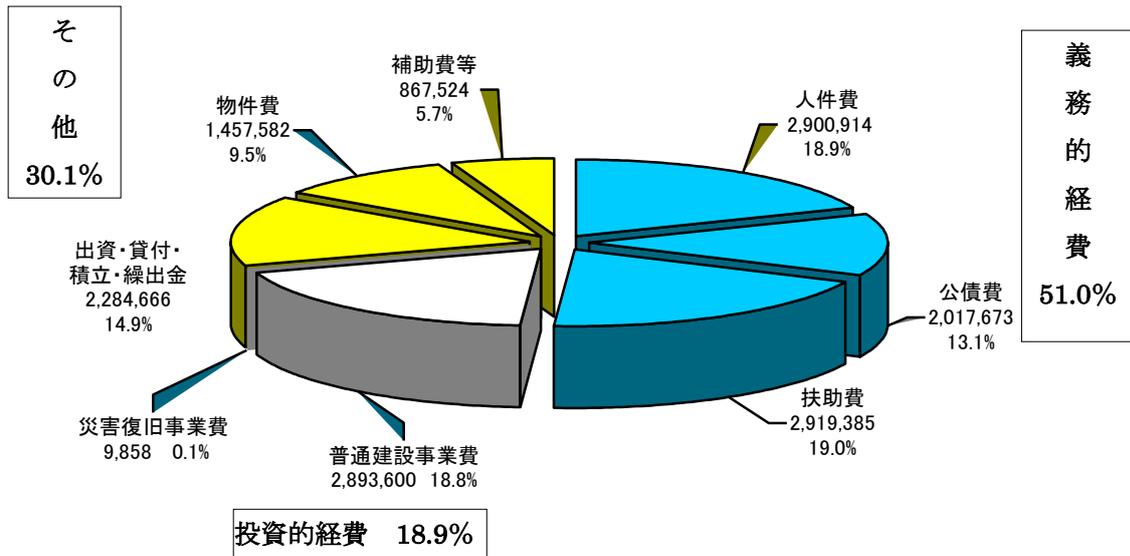


歳出決算額 15,351,202千円

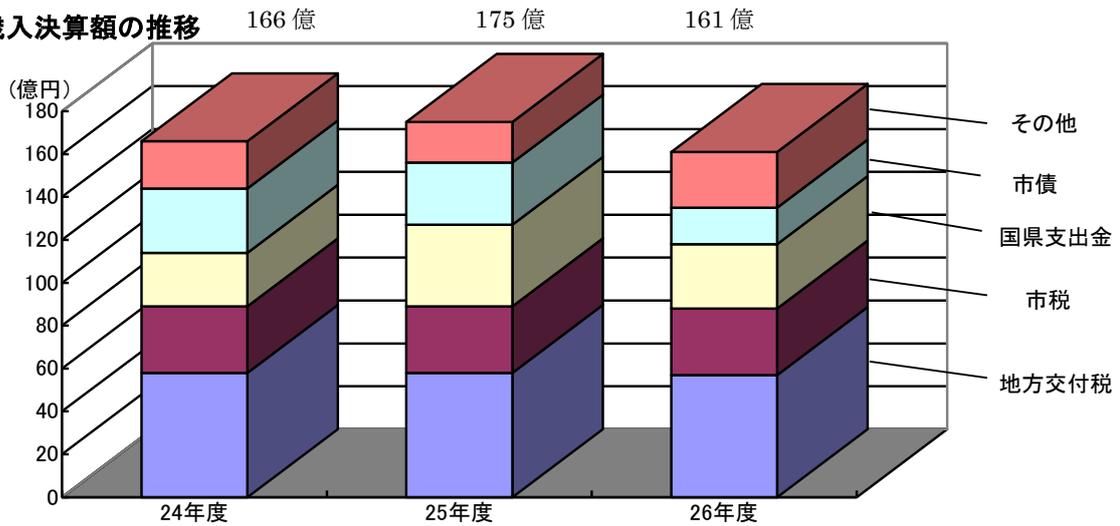


性質別歳出決算額

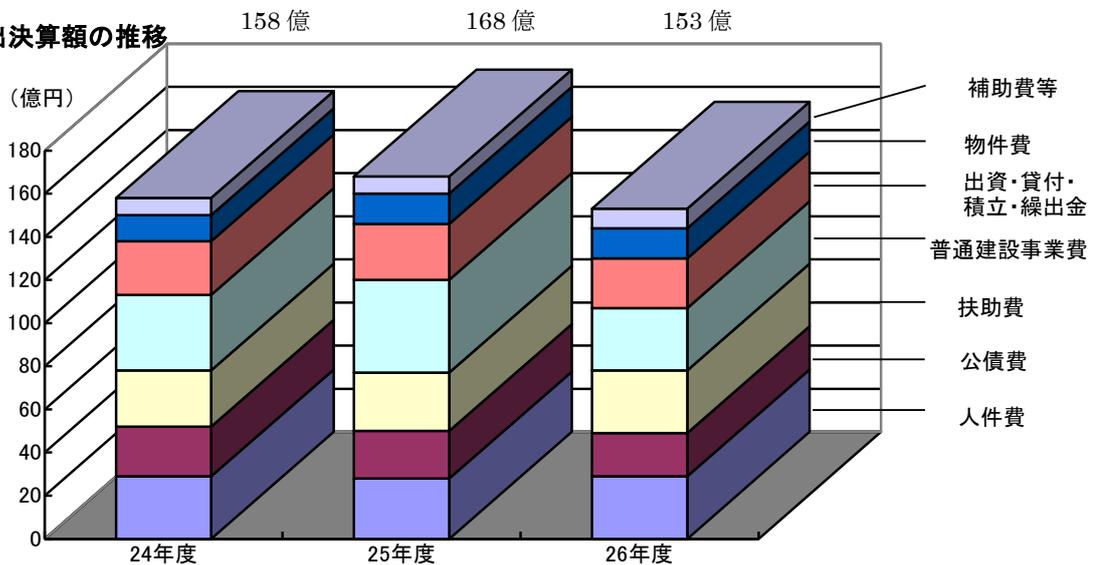
(単位：千円)



歳入決算額の推移



歳出決算額の推移



平成 26 年度決算の主要施策の概要

(単位:千円)

事業名	事業費	一般財源
○住民と行政とのパートナーシップによる『共生・協働のまちづくり』		
地区まちづくり協議会等補助事業	43,825	43,825
上名交流センター改修事業	12,545	1,645
市来地域公民館改修事業	11,394	1,094
自治公民館建設整備補助事業	1,994	1,994
○健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』		
合併処理浄化槽設置整備補助事業	84,668	2,604
木原墓地トイレ等整備事業	12,751	5,751
危険廃屋解体撤去工事補助事業	4,280	4,280
上水道事業	197,597	31,324
簡易水道事業	286,410	16,410
定住促進対策補助事業	2,340	2,340
転入者住宅建設等補助事業	6,000	6,000
消防ポンプ自動車等整備事業（本浦・中央分団）	29,052	1,722
消防施設整備事業（防火水槽等）	10,730	3,530
川上分団車庫詰所外壁等改修事業	4,396	4,396
消防救急無線デジタル化整備事業	8,001	1
原子力防災ガイドブック作成事業	4,968	3,479
臨時福祉給付金給付事業	89,529	0
不妊治療費助成事業	772	772
未来の宝子育て支援金支給事業	10,700	10,700
乳児紙おむつ購入費助成事業	805	805
子ども医療費助成事業	56,244	45,178
子育て世帯臨時特例給付金給付事業	34,283	0
長寿祝金支給事業	4,743	4,743
介護基盤緊急整備等特別対策等事業	133,922	0
EATde 健康メニュー開発支援事業	2,332	1,188
小・中学校耐震補強等事業	226,603	17,810
「英語のまち」いちき串木野推進事業	4,326	4,326
スクールカウンセラー配置事業	857	857
特別支援教育支援員配置事業	10,400	10,400
スクールソーシャルワーカー実践研究事業	2,377	1,547
NHK のどじまん公開番組誘致事業	5,242	5,242
図書館改修事業	17,517	3,117
長崎鼻ソフトボール場整備事業	30,621	4,621

庭球場トイレ整備事業	16,454	2,954
薩摩藩英国留学生記念館建設事業	31,820	6,220
○世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』		
機構集積支援事業	4,832	0
中山間地域等直接支払事業	17,368	4,564
農業基盤整備促進事業	23,520	11,082
県営農業農村整備事業（広域農道整備事業）	16,380	780
農業農村整備事業負担金（川南ほ場整備事業）	5,425	5,425
県営林道舟川野下線開設事業	2,307	7
林道永牧広野線舗装事業	3,499	99
まぐろ漁船母港基地化奨励及びまぐろ漁業振興対策補助事業	14,017	14,017
種子島周辺漁業対策事業	106,017	26,333
魚類種苗放流及び放流補助事業	2,871	2,871
漁場環境保全創造事業	14,418	3,168
広域漁場整備事業	4,000	4,000
串木野漁港広域漁港整備事業	8,088	888
羽島漁港地域水産基盤整備事業	3,441	441
戸崎漁港地域水産基盤整備事業	14,514	1,514
西薩中核工業団地分譲地購入事業	30,111	30,111
分散型エネルギーインフラプロジェクト・マスタープラン策定事業	18,934	0
空き店舗等活用促進補助事業	9,280	9,280
食の拠点エリア整備事業	19,622	1,622
いちき串木野づくり産業まつり補助事業	7,000	519
○利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』		
道路改良特別事業	150,000	9,500
市道草良線道路改良事業	27,416	15,216
市道海瀬坂下線道路改良事業	144,900	11,300
市道小蘭線改良事業	21,013	3,127
市道別府上名線改良事業（実施設計等）	27,449	1,449
市道松比良線改良事業	17,000	100
橋梁長寿命化修繕計画策定事業	53,345	3,838
いきいきバス・いきいきタクシー運行事業	8,668	8,668
串木野新港改修統合補助事業	13,600	1,400
麓土地区画整理事業	500,961	130,182
住宅建設（ウッドタウン）事業	43,313	8,820
住宅リフォーム補助事業	37,942	37,942
市営住宅水洗化事業	75,932	11,432
市来駅周辺整備事業	118,766	2,366

3.特別会計の決算状況

(単位：千円)

	歳入	歳出	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
簡易水道事業	474,969	474,969	0	0	0
国民健康保険	4,415,696	4,404,090	11,606	0	11,606
公共下水道事業	664,704	664,704	0	0	0
地方卸売市場事業	10,558	10,558	0	0	0
介護保険	3,400,303	3,317,525	82,778	0	82,778
国民宿舎	70,228	70,228	0	0	0
戸崎地区漁業集落排水事業	15,466	15,466	0	0	0
療育事業	21,401	21,401	0	0	0
後期高齢者医療	405,402	401,225	4,177	0	4,177
計	9,478,727	9,380,166	98,561	0	98,561

4.平成27年度一般会計のあらまし

一般会計の10月末現在の総額は、166億6,217万1千円となっています。

予算の内容及び市税の負担状況、市債、市有財産の状況など図表などをもってお知らせします。

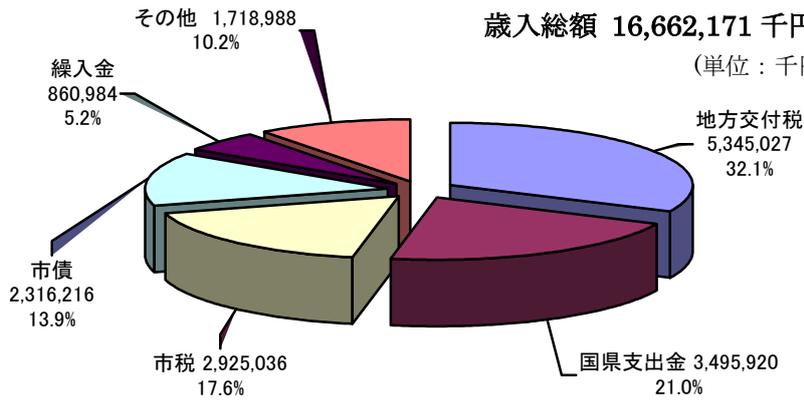
(単位：千円)

会計名		年度	平成27年度 10月末予算額
一般会計			16,662,171
特別会計			10,611,402
内 訳	簡易水道事業特別会計		516,380
	国民健康保険特別会計		5,240,607
	公共下水道事業特別会計		704,673
	地方卸売市場事業特別会計		10,582
	介護保険特別会計		3,612,634
	国民宿舎特別会計		75,121
	戸崎地区漁業集落排水事業特別会計		15,727
	療育事業特別会計		21,597
	後期高齢者医療特別会計		414,081
			27,273,573

一般会計歳入予算

歳入総額 16,662,171 千円

(単位：千円)



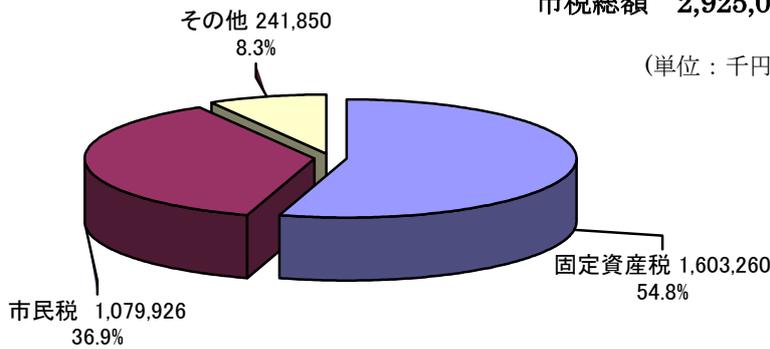
その他の内訳

	千円	%
諸収入	165,748	1.0
地方消費税交付金	440,599	2.6
地方譲与税	117,926	0.7
繰越金	481,714	2.9
分担金及び負担金	186,813	1.1
使用料及び手数料	180,989	1.1
地方特例交付金	12,689	0.1
自動車取得税交付金	9,676	0.1
財産収入	32,355	0.2
利子割交付金	3,823	0.0
交通安全対策特別交付金	6,000	0.0
寄附金	70,102	0.4
配当割交付金	6,172	0.0
株式等譲渡所得割交付金	4,382	0.0

市税の内訳

市税総額 2,925,036 千円

(単位：千円)



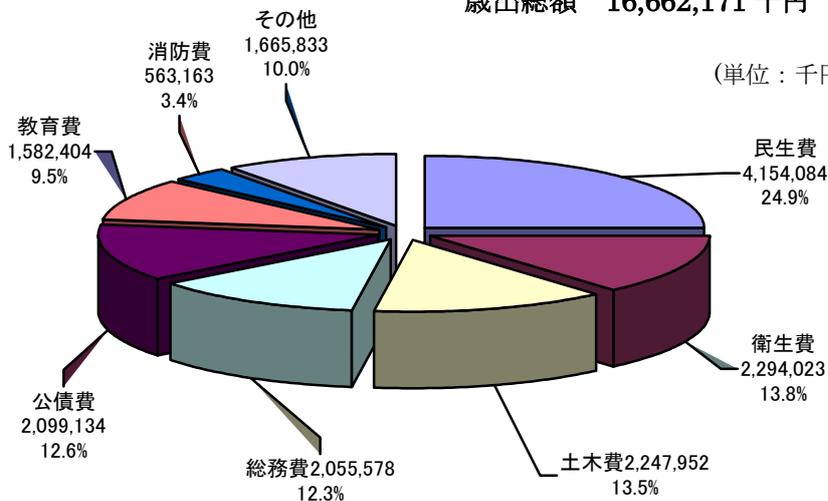
その他の内訳

	千円	%
市たばこ税	163,015	5.6
軽自動車税	77,287	2.6
入湯税	1,548	0.1

一般会計費目別歳出予算

歳出総額 16,662,171 千円

(単位：千円)

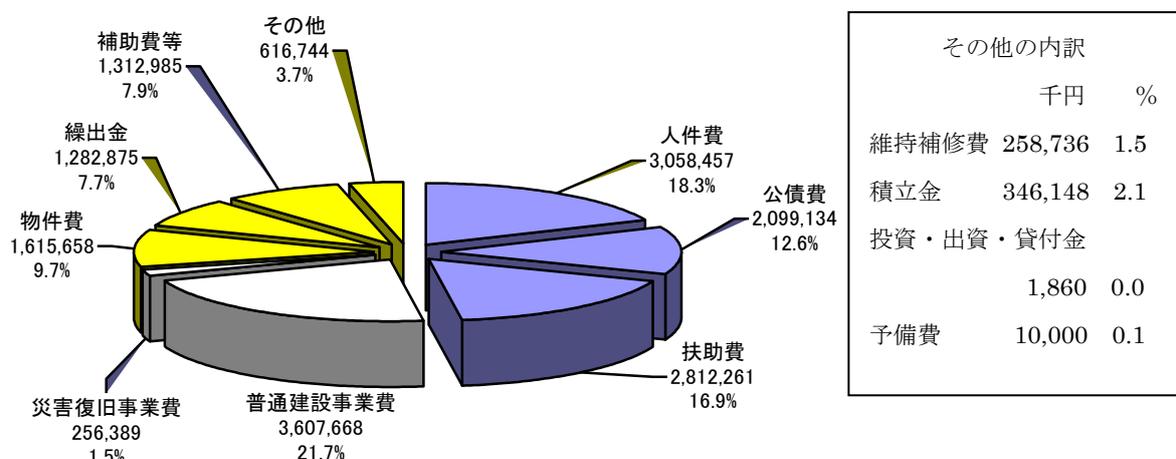


その他の内訳

	千円	%
農林水産業費	678,461	4.1
商工費	539,351	3.2
議会費	173,989	1.0
災害復旧費	256,389	1.5
労働費	7,643	0.1
予備費	10,000	0.1

性質別歳出予算

歳出総額 16,662,171 千円



平成 27 年度予算の主な普通建設事業

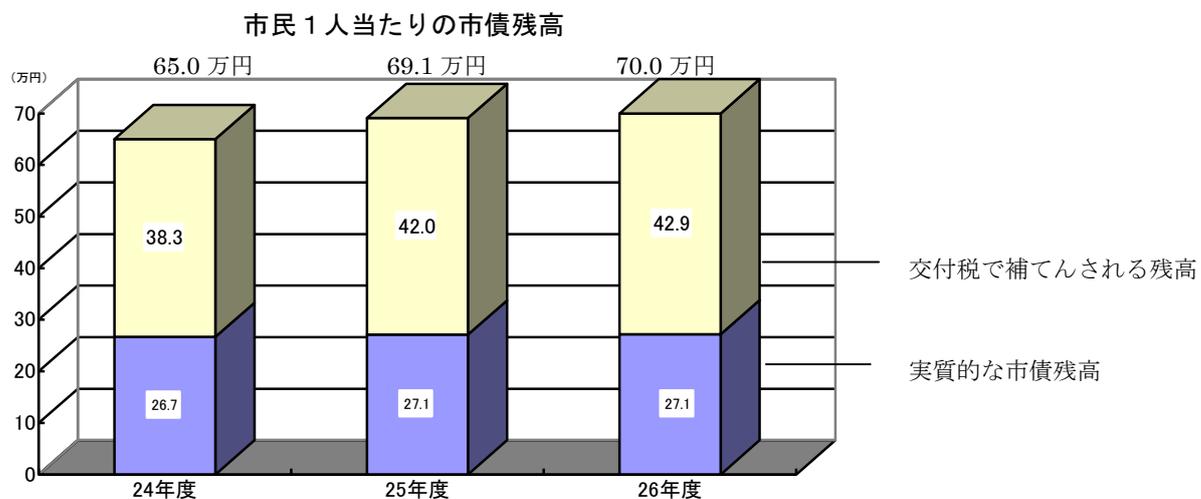
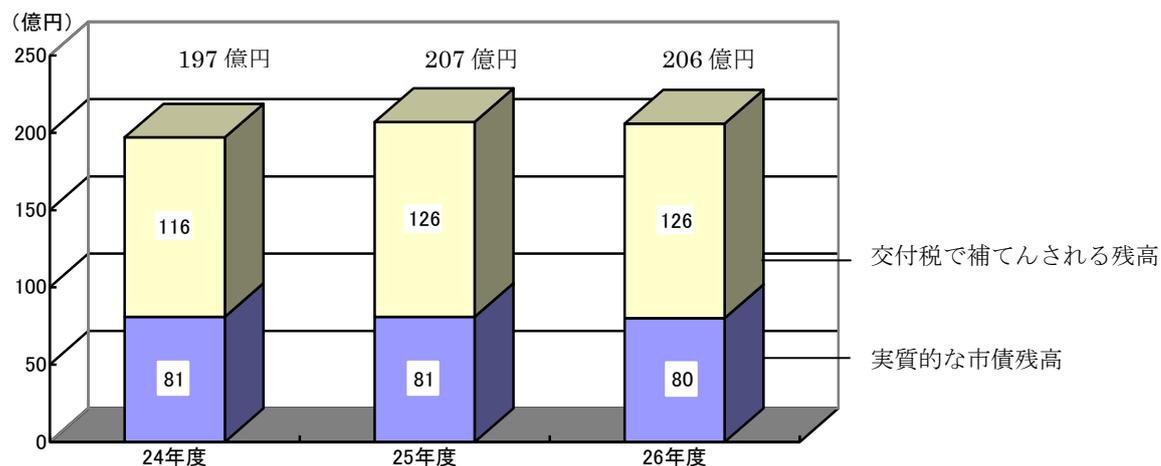
区分	事業名	区分	事業名	
総務費	企業の誘致促進及び育成補助事業	土木費	道路改良特別事業	
	西薩中核工業団地購入事業		道路維持事業	
	羽島交流センター改修事業		橋梁長寿命化事業	
	自治公民館建設整備補助事業		海瀬坂下線道路改良事業	
	食の拠点エリア整備事業		別府上名線道路改良事業	
民生費	社会福祉施設整備補助事業		松比良線道路改良事業	
衛生費	最終処分場建設事業		交通安全施設整備事業	
	合併処理浄化槽設置整備補助事業		普通河川維持事業	
農林水産業費	農業農村活性化推進施設等整備事業 (平ノ木場)		麓土地区画整理事業	
	農業農村整備事業 (川南地区ほ場整備)		ウッドタウン住宅建設事業	
	県営林道舟川野下線開設事業		地域振興住宅整備事業	
	県費単独補助治山事業		西薩公園トイレ整備事業	
	漁場環境保全創造事業			
	広域漁場整備事業		消防費	消防施設整備事業 (署・分団)
	串木野漁港広域漁港整備事業		教育費	串木野西中学校耐震補強等事業
羽島漁港地域水産基盤整備事業	市来中学校耐震補強等事業			
戸崎漁港地域水産基盤整備事業	串木野中学校屋体耐震補強等事業			
商工費	総合観光案内所整備事業	B&G 海洋センター修繕助成事業		
	食の拠点エリア直売所整備補助事業		市民文化センター空調等改修事業	

市 税 負 担 額 (平成 24 年度～26 年度決算・27 年度予算)

区分	単位	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度 予算
市税総額	千円	3,113,306	3,148,105	3,092,425	2,925,036
1 人当たり	円	102,790	105,260	104,935	99,255
1 世帯当たり	円	231,610	234,583	230,434	217,961
人口	人	30,288	29,908	29,470	29,470
世帯数	世帯	13,442	13,420	13,420	13,420

注) 人口及び世帯数は、平成 24～26 年度は各年度末、27 年度は 27 年 3 月 31 日現在の住民基本台帳登録者数による。また、市税総額は、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税及び入湯税の合計である。

5. 市債残高の推移



6. 市有財産の状況（平成 26 年度末現在）

名 称	現 在 高	名 称	現 在 高	
土 地	3,884,136 m ²	基 金	6,007,720 千円	
建 物	179,072 m ²	内 訳	財 政 調 整 基 金	1,673,887 千円
山 林（立木）	100,674 m ³		市 債 管 理 基 金	1,625,954 千円
有 価 証 券	14,379 千円		合 併 ま ち づ くり 基 金	1,202,992 千円
自 動 車	144 台		施 設 整 備 基 金	293,931 千円
債 権	183,851 千円		そ の 他	1,210,956 千円

7. 一時借入金の状況（平成 27 年 3 月 31 日現在）

無（限度額は 15 億円）

8. むすび

平成 26 年度決算状況及び平成 27 年度予算の概要をお知らせしました。平成 26 年度は、薩摩藩英国留学生記念館が完成し、既に 8 万人を超える来場者が訪れており、交流人口の増加に大きく貢献するものとなりました。

また、麓土地区画整理やウッドタウン住宅建設などの継続事業に加え、照島小学校や生福小学校の耐震補強など教育施設の整備、共生・協働の地域社会の仕組みづくりに向けた取組、食のまちづくりを推進する食の拠点エリア整備事業、市来駅周辺整備事業など地域活性化のための事業、未来の宝子育て支援金給付など市民生活の各面にわたる事業を実施したところであります。

さらに、総合防災訓練や原子力防災ガイドブック作成などを行うとともに消防ポンプ自動車の整備を進めるなど、市民の安心安全確保のための事業を実施し、おおむね所期の成果を収めることができました。

このような事業を推進したうえで、平成 26 年度の一般会計及び特別会計の収支状況は、すべて収支の均衡を保つことができました。

本市の財政状況は、国の景気対策や行財政改革の効果等により一定の改善が図られておりますが、合併特例措置期間が終了し、今後普通交付税の減少が見込まれますので、引き続き行財政改革を進め、健全財政を堅持していかなければならないと考えております。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。